

1978

「週刊朝日百科 世界の美術」朝日新聞社、～80、14巻（140号）(M)

*秋山光和、江上波夫、河北倫明、鈴木敬、前川誠郎

*1号～40号1978年、41号～92号1979年、93号～140号1980年

1号：『ゴヤとブレーク』

2号：『新古典派：ダヴィッド／プリュードン／ジェラール／ジロデ』

3号：『ドラクロワ／アングル／ジェリコー』

4号：『自然と幻想：コンスタブル／ターナー／フリードリヒ／コロー』

5号：『バルビゾン派 写実派：T.ルソー／クールベ／ミレー／ドーミエ』

6号：『パリ 近代芸術の都：マネ、モネ、ドガらが描く街と風俗と文化』

7号：『印象派1：マネ／ブーダン／モリゾ／バジール／ゴンザレス』

8号：『印象派の2：モネ／シスレー／ピサロ／ホイッスラー』

9号：『ドガとロートレック』

10号：『セザンヌ』

11号：『ルノワール』

12号：『ゴッホ』

13号：『ゴーギャン』

14号：『浮世絵と西洋近代美術』

15号：『スーラと新印象主義』

16号：『ラファエル前派とモリス』

17号：『モローとルドン』

18号：『象徴派：ベックリン／クリムト／ムンク／グリンガー／セガンティーニ』

19号：『アール・ヌーヴォーとガウディ』

20号：『近代彫刻：ロダン／ブールデル／マイヨール』

21号：『美術と人間』

22号：『先史時代』

23号：『古代オリエント1』

24号：『古代オリエント2』

25号：『古代エジプト1』

26号：『古代エジプト2』

27号：『エーゲ海文明』

28号：『北方ユーラシア』

29号：『古代アメリカの美術』

30号：『民族美術』

31号：『ギリシャ1』

32号：『ギリシャ2』

33号：『エトルリア・ローマ』

34号：『ローマ』

35号：『古代末期と初期キリスト教美術』

36号：『ビザンティン美術』

37号：『初期中世とロマネスク美術』

38号：『ゴシック教会・ステンドグラス・彫刻』

39号：『中世工芸』

40号：『後期ゴシック』

41号：『フィレンツェ：ルネサンスの花の都』

42号：『マサッチョ／マソリーノ／フラ・アンジェリコ／ウッチェロ／ボッティチェリ』

43号：『ピサネロ／マンテーニャ／ピエロ・デラ・フランチェスカ／サセッタ／ペルジーノ』

44号：『レオナルド・ダ・ヴィンチ』

45号：『ミケランジェロとラファエロ』

46号：『ヴェネツィア：光と水の都』

47号：『ベリーニ一族／コレッジョ／ジョルジョーネ／カルパッチョ／ヴェロネーゼ』

48号：『ティツィアーノ／ポントルモ／ティントレット／チェリーニ／ブラマンテ／パラディオ』

49号：『ヴァン・エイク兄弟／カンピン／ヴァイデン／クリストゥス』

50号：『ボス／メムリンク／マセイス／ダーヴィット／フース／パティニール／ホッサールト』

51号：『ブリューゲル／ロツホナー／ヴィッツ／パッハー／ホルバイン(父)』

52号：『デューラー／ホルバイン／グリューネヴァルト／アルドルファー／クラナハ』

53号：『フーケ／クルエ父子／フォンテーヌブロー派／北方ルネサンスの建築と彫刻』

54号：『ベルニーニ／ボロミーニ／カラヴァッジョ／カラッチ／レーニ』

55号：『エル・グレコ／スルバラン／リベーラ／ムリーリョ／ベラスケス』

56号：『リューベンス／ヴァン・ダイク／ブラウエル／ヨルダーンズ／スネイデルス』

57号：『レンブラント／フェルメール／ホイエン／ロイスダール』

58号：『ラ・トゥール／ル・ナン兄弟／ロラン／プサン／17世紀のフランス建築』

59号：『ロココ美術：建築・工芸・彫刻』 1

60号：『ヴァトー／フラゴナール／シャルダン／レーノルズ／ゲーンズボロ／ティエポロ』

61号:『フォーヴィスム : マティス/ドラン/デュフィ/ヴラマンク/マルケ/ドンゲン』

62号:『ドイツ表現主義 : マルク/ノルデ/キルヒナー/ココシュカ/バルラッハ』

63号:『キュビスム : ピカソ/ブラック/レジェ/グリス/ローランサン』

64号:『ルソーと素朴派』

65号:『ボナール/ヴィヤール/ナビ派/シャガール』

66号:『エコール・ド・パリ : ユトリロ/モディリアニ/スーティン/パスキン フジタ』

67号:『ルオー』

68号:『新しいレアリズム : グロッセ/オロスコ/リベラウッド/ワイエス/サリヤン』

69号:『未来派とダダイスム : ボッチョーニ/カルラ/キリコ/エルンスト/アルプ/マン・レイ』

70号:『シュルレアリスム : エルンスト/ミロ/ダリ/マグリット/デルヴォー』

71号:『ピカソとデュシャン』

72号:『クレーとカンディンスキー』

73号:『抽象主義と構成主義 : モンドリアン/ドゥースブルグ/マレーヴィッチ/ドローネー』

74号:『現代の彫刻』

75号：『現代の建築とデザイン』

76号：『第2次大戦後のヨーロッパ：ビュッフェ／ド・スタール／フォートリエ／デュビュッフェ』

77号：『戦後ニューヨークとアメリカ美術：ポロック／ゴッシー／ロスコ／ルイス／キースラー』

78号：『ポップ・アートと1960年代の美術』

79号：『ミニマル・アート以後の現代美術』

80号：『大衆文化のなかの現代美術』

81号：『イスラム美術1』

82号：『イスラム美術2』

83号：『インド美術1』

84号：『インド美術2』

85号：『ヒンドゥー=クシュ南北の古代美術』

86号：『東南アジアの美術』

87号：『中央アジアの美術』

88号：『殷・西周・春秋時代』

89号：『戦国・秦・前漢』

90号：『後漢・三国時代』

91号：『石窟の美：敦煌／雲岡／竜門／炳靈寺／麦積山』

92号：『南北朝時代』

93号：『隋・唐時代』

94号：『五代・宋時代の絵画と書』

95号：『五代・宋時代の陶工芸』

96号：『元時代：絵画・書・工芸』

97号：『明時代の絵画と書』

98号：『明時代の陶工芸』

99号：『清：近代の絵画と書』

100号：『清時代の工芸』

101号：『先史から統一新羅時代の美術』

102号：『高麗・李朝の美術』

103号：『縄文・弥生・古墳時代の美術』

104号：『飛鳥・白鳳時代の美術1』

105号：『飛鳥・白鳳時代の美術2』

106号：『天平時代の美術』

107号：『正倉院の美』

108号：『平安時代前期の美術』

109号：『平安時代後期の美術 1』

110号：『平安時代後期の美術 2』

111号：『絵巻の世界』

112号：『鎌倉時代の美術 1』

113号：『鎌倉時代の美術 1』

114号：『室町時代の美術：建築・彫刻・工芸』

115号：『室町時代の水墨画』

116号：『雪舟・雪村と戦国画壇』

117号：『土佐派・狩野派絵画の成立』

118号：『安土桃山時代の美術：建築・工芸』

119号：『安土桃山時代の絵画』

120号：『近世初期風俗画』

121号：『江戸時代の美術：建築・彫刻』

122号：『俵屋宗達』

1 2 3号：『江戸時代前期の工芸と書』

1 2 4号：『江戸時代前期の絵画 1』

1 2 5号：『江戸時代前期の絵画 2』

1 2 6号：『浮世絵 1』

1 2 7号：『浮世絵 2』

1 2 8号：『江戸時代後期の絵画 1』

1 2 9号：『江戸時代後期の絵画 2』

1 3 0号：『江戸時代後期の絵画 3』

1 3 1号：『日本近代美術の開幕：洋画・日本画・彫刻』

1 3 2号：『明治末から大正期の美術：洋画・版画・彫刻・日本画』

1 3 3号：『戦前の日本画画壇』

1 3 4号：『戦前の洋画画壇と創作版画』

1 3 5号：『前衛美術と戦争記録画』

1 3 6号：『戦後の日本画』

1 3 7号：『戦後の洋画・彫刻・版画』

1 3 8号：『近・現代の工芸・デザイン・建築』

1 3 9号：『現代日本の美術』

140号：『総索引』